

事務事業名	地域密着型サービス事業	事務事業No.	10702000037	所属課	介護保険課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
介護保険法の改正により、地域密着型サービス事業所の指定関係が市に移譲され、補助金等の交付事務も含め市が関与することになった。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
各事業者が適正に運営を行っているかを確認するため、定期的に指導を行っていく必要がある。一方、事業者からは運営に支障が出ない頻度でお願いしたい、との要望があり、適正な運営確認に必要な回数を確保出来るよう折り合いをつけながら予定を組む必要がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 介護保険法で定める法定受託事務であり政策体系と結びついている
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 介護保険法で定める法定受託事務であるため行う必要がある
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 定期的に行っている運営指導・集団指導を行う頻度の見直し、及び指導・監査に関する質の向上により事業者の不適正な運営の防止につなげることが出来る
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 介護保険法で定める法定受託事務のため廃止・休止はできない
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 介護保険法で定める法定受託事業のため類似事業との統廃合・連携の可能性はない
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 介護保険法で定める法定受託事務のため削減余地はない	
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 介護保険法で定める法定受託事務のため公平・公正である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																											
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	令和5年度に行われた事業所監査により、給付金に係る不正な請求があったことが判明し、令和6年4月に行政処分を執行した。これまでも厚生労働省作成のマニュアルに準じて各事業所に対する指導を行ってきたところであるが、今回の不正を未然に防げなかったことを鑑み、指導方法等の改善を行っていく必要がある。																											
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																											
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																											
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上維持低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">向上維持</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">低下</td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上維持低下	コスト			削減	維持	増加	向上維持	向上		○		維持				低下	低下				維持			
成果	向上維持低下	コスト																											
		削減	維持	増加																									
向上維持	向上		○																										
	維持																												
低下	低下																												
	維持																												
課題 ・各事業所の運営体制の確認体制を強化する必要がある ・指導、監査に係る職員の知識の向上 解決策 ・運営指導、集団指導の頻度を増やす(GHの運営指導:1回/6年→1回/3年、集団指導:年1回→2回) ・国の指導マニュアル/監査マニュアルの精読及び国マニュアル未記載部分について確認/実施方法をマニュアル化する		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑤																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>